

平成26年度 大分県理学療法士連盟研修会

理学療法士が創る これからの未来

地域包括ケアシステム実現の2025年に向けて

● 講師

友清 直樹 氏

PT-OT-ST.NET 代表

医療法人社団涓泉会 山王リハビリ・クリニック

日本理学療法士連盟 青年部 部長



2025年には国民の4人に1人が後期高齢者になると言われ、在院日数の短縮や病棟機能の見直しなど医療機能の効率化や在宅生活を支える地域包括ケアシステムの構築が行われます。社会保障制度改革国民会議では「自らの健康は、自ら維持するという自助を基本とする」ことが示され、まさに予防・治療・リハビリテーションを専門とする理学療法に課せられた期待と責任は大きいと言えます。

しかし、理学療法士を取り巻く環境は社会保障の問題だけではなく急激に増える理学療法士も課題となります。昨年の国家試験では理学療法士は1万人が誕生しました。現在のペースが続けば10年後には20万人となり理学療法過多の時代に突入することになります。この課題を克服するためには理学療法士一人ひとりがこれからの未来を想像し、未来に向けた行動が必要です。

講演会はこれからの社会保障や理学療法士を取り巻く課題からこれからの社会に求められる理学療法士に何が必要かを考える場としたいと思います。

2014.9.6 土 19:00 ▶ 21:00 受付18:30▶

● 会場 ホルトホール大分 大会議室 ● 会費 無料 (県内連盟会員・学生)

500円 (非会員・県外会員)

お申し込み方法 下記アドレスまで必要事項を入力の上、送信ください。お申込み締切 2014年 **8月25日** 月



oitarenmeikensyu@gmail.com 担当：安藤

E-MAIL 件名：9月連盟研修会参加希望 本文：①ご氏名 ②会員or非会員or学生 ③所属等 ④電話番号

お問い合わせ

大分県理学療法士連盟事務局 安藤 隆一

TEL 0974-22-8552 E-mail: a.profession.pt@gmail.com

主催 大分県理学療法士連盟